

エルムグループの季刊誌

にれのき

2014
Autumn
<http://elm-ac.jp/>

エルムアカデミー創立 30 周年 記念レセプション特集号



30周年記念レセプション祝辞より



エルムの凄さ

「理念の教育」

「地域との連帯」

「担い手の育成」

佐藤洋作さん

(認定特定非営利活動法人 文化学習協同ネットワーク代表理事)

「エルムアカデミー創立 30周年記念レセプション」は、2014年6月8日、スクエア荏原イベントホールにて開催しました。205人もの参加者を得て、大盛況のうちに終了することができました。レセプションでは、エルムの先輩であり共に歩んできた「文化学習協同ネットワーク」代表の佐藤洋作さんにご祝辞をいただきました。エルム30年の歩みに大きな評価をいただき、私たちの確信となり、勇気づけられました。

今回、「にれのき」の紙面で佐藤さんのご祝辞をご紹介します。

エルムの皆さん、30年、本当にご苦労さまでした。先程上映されたエルム合宿のビデオ映像を見ながら、今の若者たちがこのような経験をしていたら、困難な現代社会の中でも、仲間と一緒にもう少し前へ進んでいけるエネルギーを持ち続けることができるのではないか、と思いました。

私たちの文化学習協同ネットワーク（※1）に来る、立ち止まり、立ちすくんでしまっている若者たちには、あの映像のような豊かな子ども時代・青春時代がなかった人たちが多いなあという感じがしています。教育あるいは子育ての世界の中では、子どもの関係づくりや体験的な学びの機会をつくり続けることがどんどん大変な時代になってきました。

そのような時代に、「大いなるマンネリズム」では

ないけれども、エルムの教育が30年前と同じようであり続けているということは、大変なことだと思います。そういう意味で、エルムの教育実践には本当に敬服します。

学習権宣言の理念をもとに

ちょうど30年ほど前、私がエルムと出会った頃、1985年にユネスコ「学習権宣言」が出ました。私たちの教育実践はどういう方向に行こうかと思ひ悩み、みんなで集まって学習会をしたりして、「単なる塾にはなりたくないなあ」「塾として他に何があるんだ？」という話を本当によくしました。そして、ユネスコで採択された「学習権宣言」に私たちは大いに励まされて、「ああこれだ」と思いました。やはり「読み書きの力をつける」、そして「問い続ける」、そして「自分

の言葉で考える」そして「なりゆきまかせの客体ではなく、歴史をつくる主体になっていく」。そういう力をつけることが、学習権のテーマだと言っていました。「世界がそう言っているんだから、俺たちがやってもいいだろう」、と思ったわけです。

また、当時は学力論争にも首を突っ込んで、今の「100ます計算」につながる関西の取り組みと論争もしました。「本当に基礎学力って何だ？」ということを追求め、探究してきたことを思い出します。エルムの映像を見ていると、もうひたむきに「学習権宣言」の理念に向かって教育をつくり上げてきたということを感じます。

地域をテーマに

そして、エルムのもう一つのすごさは、やはり「地域」というものをテーマにしていることです。そういう実践をつくるためには、テーマを追い続けられないとできないです。そして、このテーマを追うことは、地域の人々との連帯がないとできないです。それがなぜ実現できたのか、それはやはり品川のこの地域の力であったの

ではないかと思います。

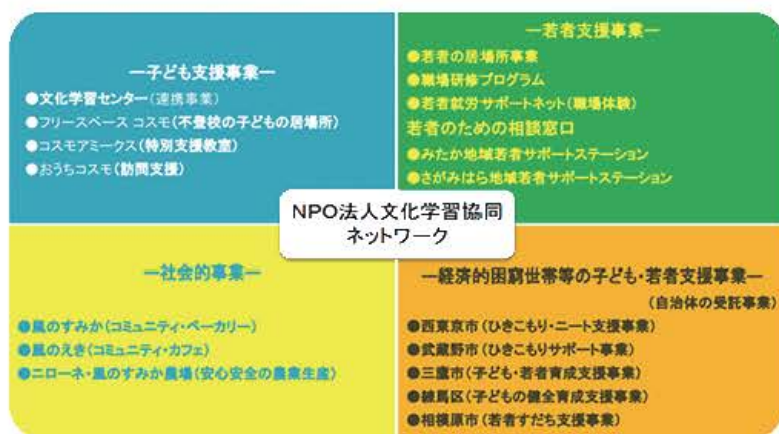
担い手を育てる未来へ

さらに、エルムにはもっとすごいことがあります。今、こういう教育運動を続ける担い手がなかなかいません。エルムは次々と若手の担い手を育て上げています。大学生で参加した学生さんたちも、ものすごく素敵に育ち、そして力量をつけて社会に出ていくことができる。そういう取り組みをやってきた。この三つが私はすごいなあと思っています。

今回、エルムは100年企業を目指すとうたっています。私たちの文化学習協同ネットワークは、今年でちょうど創立40年になります。エルムの10歳上のお兄さんです。あと10年がんばって50年記念をしようと思っています。

エルムも文化学習協同ネットワークもそれぞれが一緒に頑張ってきた。エルムが30年間やってきたことは私たちの大きな励みだったし、力だった。今日こういう映像を見ていると、本当に誇らしいと思います。30周年おめでとうございました。

(※1)「文化学習協同ネットワーク」



〒181-0013 東京都三鷹市下連雀 1-14-3
 TEL : 0422-47-8706
 FAX : 0422-47-8709
 E-mail : center@npobunka.net
 URL : http://www.npobunka.net/

1974年より、子どもたちの学習支援や不登校児童・生徒の居場所づくり、若者の社会参加や就労支援をおこなってきています。

現在は左図のように4つの事業を展開しています。

(※2)「ユネスコ学習権宣言」

1985年の第四回ユネスコ国際成人教育会議で採択された宣言。

宣言では、「学習権とは、読み書きの権利であり、問い続け、深く考える権利であり、想像し、創造する権利であり、自分自身の世界を読みとり、歴史をつづる権利であり、あらゆる教育の手だてを得る権利であり、個人的・集団的力量を発達させる権利である」としています。

また、この学習権は「基本的権利の一つ」であり、「人間の生存にとって不可欠な手段」とし、「学習権なくしては、人間的発達ありえない」「学習活動はあらゆる教育活動の中心に位置づけられ、人々を、なりゆきまかせの客体から、自らの歴史をつくる主体にかえていくものである」としています。

エルムアカデミーの「エルム憲章」も、この「ユネスコ学習権宣言」の理念の上に成り立っています。

レセプション特別企画

30周年のエルムの魅力をほめて伸ばそう!!

ここがエルムのいいところ



「エルムアカデミー創立 30 周年記念レセプション」では、参加者みなさんでエルムをほめる「ほめあい」を行いました。「これがエルムのよいところだ」「これがなければエルムではない」と思ったことを書き、テーブルごとに発表し合いました。エルムをもっと大きく発展させていくために、エルムをほめていただきたいという思いからです。予想を超える名文句、言い回しに感動しました。多くのみなさんとこれを共有し、エルムを盛り上げていただきたいということで、今回一挙公開いたします。

(※お名前は画用紙に記載されたとおりです。無記名の方もいらっしゃいます。)

保護者の私が思う、エルムのいいところ

合宿・キャンプに向けた準備からすべての仲間づくりを否定せず、ばかにせず、つくりあげていく行程

元永千香

♡エルムから帰ってきた息子は毎回メチャクチャ素直になっている！
♡心のよりどころとなっているところ♡
♡ワインが飲めたこと！

寺内美加

人

寺内健

子どものことを真剣に考えてくれるところ

長畑

子どもの丸ごとを受け止めてくれるところ

小池睦

子ども一人一人が主役。心のよりどころ

赤堀典子

弱いものに優しい。分け隔てがない。明るい（わざと）。貧しさに負けない。親切

太田隆

自由な発想。決めつけないで様々な価値を認めてくれるところ。信頼してくれるところ。居心地がいいんだよね

菅野京子

一人一人にスポットライトを当てて自分のことを好きにしてくれるところ

菅野知子

学校では学べない社会を学べる

どんな子でもあたたかく受け止めてくれるところ

工藤

仲間を大切にすることです

深澤寛泰

「熱い」ところ。
特に、坂口大先生

トヨシマ

・卒業しても関わってくれるところ
・子どもの気持ちに寄り添ってくれるところ
・ほったらかしの親も認めてくれるところ

弓田伸子

子どもも親も教員もそしてエルム自体が成長できるところ

馬場

・みんな仲間で受け入れてくれる
・人の悪口を言わない
・いやだと言っても根気強く待っていてくれる

山辺恵美子

子どもの自信がたくさんできること。塾長がいい！スタッフがいい！親のつながりがいい！

小林淳子

子どもも大人も同じ目線で対等に付き合える。やーちゃんのキャラが際立つ。人使いがおおざっぱ、うまい

こばやし

仲間ができるところ
(生徒も保護者も)

桐敷勝英

ありのままの自分を受け入れてくれる自分らしくいられる場所。教員、仲間がいる

右田恵子

子どもが楽しいと言っているところ。自由で堅苦しくないところ。息子らしくいられるところ

大川

先生方が子どものことを親身になり一緒に考えてくれている。ずっと関わっていききたい

渋谷淳子

自分でいられるところ

宇賀



保護者の私が思う、エルムのいいところ



子どもたちのことを本当に思ってくれている先生たちがいるところ

串田真理子

地域から離れない地元だ
ましい

若月和子

どんな相談にもものつくれる。困ったことが何とかしてもらえるかなと思える

Umezawa

子どもにも親にも真正面から向き合ってくれました

高澤玲子

先生と生徒が同じ目線でいろいろなことを考えているところかな？

ハギワラ

父母の会があって知り合うことができる場。楽しく飲み会できる場

萩原

中塚先生、小原先生に家庭教師に来ていただいて勉強の仕方を教えていただきました

梅木

あつい心をもっているところ（先生方も、子どもたちも……）

先崎庸子

保護者が素敵。先生も素敵。みんなステキ!!

座間

子どもの自主性に任せる

ひろし

正面から子どもにつきあってくれる居心地のよい所。安心できる場所

榎本

「勉強ってわかるとおもしろい」って教えてくれた。子どもたちが支え合っている。親も成長する

鷺北久子

子どもに対する確かな眼

高杉

人として対等であること（教員も生徒も）

青木昇

子どもの姿がわかった。教えてもらった

鷺北

子どものやる気・よいところを伸ばすところ

鷺北久子

何でも思ったことがストレートで言えること。秘密がないのはさびしいが？

高杉

いろんな先生（個性派）がいて……ありがとう

周平父

今の社会にとって一番必要なことを教えてくれる所。人とつながること。自分を仲間を大切にすること。自分らしく生きること。人生を教えてくれる所。在籍いかに関わらず親にも子にも拠り所

高橋洋子

・一人一人の想いを大切に
・くだらないことを（まじめに）みんなで楽しむところ

根本春野

かけがえのないひとり（自分）を受け入れてくれるところ

保科母

いつも子どもの良いところを見ていて、たまにお会いする保護者に話して下さる。家ではできないところについて目が行ってしまうので安心できます

前田淳子

子どもとのつきあいがいい

西尾直子

保護者、教員・教員OB・OGの私が思う、エルムのいいところ

・子どものストレスを抜いてくれる
・他人とうまくつきあっていく術を教えてくれる

小林

子どもたちの豊かな発想を生かせるところ
一人一人の個性を大切にしてくださいと

宮澤京子

親も子ども同様安心できる

中條

ずっと子どもを見守っていてくれるところ（卒業して8年になるけど）。ありがとうございます

東浦裕子

楽しいところ

和田恵子

子どもたちの気持ちをしっかり受け止めてくれる

みやざきまゆみ

保護者が参加できる機会がたくさんある

小池

親も楽しく成長できる

小林栄

子どもにとことん付き合ってくれるところ。子どもの気持ちをよくつかんでくれるところ

鳥谷

親以外の最後のとりで（かけこみ寺）

秋田

枠にはまらないところ

近森拡充

いろいろな人たちが受け止めてもらえるところ

西山早帆

隠さないところ

しおじ

往生際の悪いところ

相澤

学校では絶対にできない教育!!

武原

全てに笑いがある

くらしげ

・温かさがある（子ども、教員、父母）
・キャンプ、AS、合宿
・OB、OGが各地で活躍
・地域と子どもを愛している

飯塚圭介

本気でぶつかり合える

さのかんた

教員の方が生徒より子どもっぽいところ

森田次彦

夢のあるところ

渡辺

自前であること

みやけ

全てを許すこと

沖尚宗

若者が元気で仲間と共に歩んでいるところ

大貫



教員・教員OB・OG、生徒OB・OGの私が思う、エルムのいいところ



挫折・失敗を受け止めて
くれるところ

吉田

愛がある！

西尾健一

子どもに向き合うところ

わたなべ

楽しい

かとうこうへい

久しぶりの再会でも前の
あの頃と変わらず話がで
き、エルムをつくってき
た厚みを感じました

梅澤哲也

話し合いで問題を解決し
たり、人の気持ちを分か
りあえるところだ

小林巧

ファミリー

清水明広

なくならないところ（ま
だまだがんばって！）

すずきこうせい

矢沢

佐々木昌一

自由なところ！おおらか
なところ！距離が近い。
いろいろな意味で

入山真也

塾長がサンダル

トミー

いつでも寄れるところ

さいち

みんなが楽しく勉強でき
るところがいいと思う

河野颯仁

・考えさせられるところだ
・青春の宝だ

鳥谷萌々

言いたいことが言えると
ころ。困ったとき相談で
きるところ

先崎匠

今も昔も変わらず接して
くれるところ

中條尚也

ASが楽しい

平澤裕美

悩みをいろいろ聞いてく
れる

荻原茜

アットホームなところ

高山

人にやさしい

嶋原怜

みんな仲よし♡♡

わだゆい

アズが楽しい

近藤光敏

話しやすい

千葉

生徒 OB・OG の私が思う、エルムのいいところ

さまざまな方法・やり方で教育をしていくところ

伊藤隆正

卒業した後もみんなで集まって何かをするイベントがあったりするから

武井大河

みんなで集まって美味しい酒が飲める！

馬場和史

自分を大切にしてくれる

野村武

ゆるい

岡林大輔

みんなが平等。先生が上から目線ではなく、同じ目線で接してくれたこと

山岡拓也

エルムの教員が優しいところ

小野寺絵美

30周年を迎えてもいまだにがんばってみんなの視線をいただきまゆゆ〜してる

小野寺暖

身をもって平和が素晴らしいことを教えてくれたこと

香西克介

毎回笑顔が絶えないところ

保科幸能

広い許容範囲

右近清

教員のキャラクター

廣瀬

受け入れつつ話に耳を傾けてくれること

藤田瑞穂

・自由で平和な場所
・対話ができる

高澤由紀

誰もが楽しめる

ソニー

個人の尊重と元気を与えてくれるところ。私の基本人格の形成に重要な役割をもった

木下彬

大切な場所・仲間

小池拓也

無法地帯だったところ

内田(猶井)彩乃

矢沢は口がウマイ！

ヒラヤマン

人として生きていくためのことを教えてくれるところ

岡安みほ

エルムで出会った人と結婚できた

野澤洋一

いいかげん

うめざわ

帰ることができる

若月由香



生徒OB・OG、教員の家族、学校・教育関係の私が思う、エルムのいいところ



出会いの場

仲間がいる

親しみやすいところ

荻原南

青木溪

正面から受け入れてくれるところ

高澤慈倫

昔エルムで勉強以外のいろんなことを教えてもらった。エルムにいれてよかったです

木舟正

元気になれるところ

草野歩美

自分らしく居られる

原田義貴

仲間と一つのことをつくる楽しさを教えてくれるところ

榎本芙美子

一人一人を大切にすること

榎本（伊藤）経子

楽しいところ

根本遼

30年間変わらないところ
(発展したところもあるが)

田口大樹

ONE FOR ALL
ALL FOR ONE

伊藤響子

こんな私もいれる場所だ！

武井隆祐

仕事をくれたこと

篠宮智男

新たな発見と学びがあるところ

武原

個人個人を尊重すること

山脇純子

みんなの笑顔がいい！

なかつかかつこ

美味しいはるにれをつくってくれた
品川の地にエルムがあって息子が働けて本当によかったと思っています

坂口雅子

地域密着!! 見習いたいです……

下別府

ほめ合いの授業があるところです。教員同士が学び合えるところです

鍵山

“つなぐチカラ”を持っているところ

児美川孝一郎

教員・スタッフ、大好きです

ヒラツカケイイチ

エルム卒業後も面倒見が良い

日野公三

学校・教育関係、企業家、地域関係者の私が思う、エルムのいいところ

人と人を結びつけ、新しい可能性を切りひらいている

大野文博

心ゆさぶられる体験

塩見

脈々と先輩から後輩へ文化がしっかり伝わっていること

安河内敏

地域密着

いくしま

社会と向きあう教育をしている

さとう純一

ゆるい But あつい

たかはししのぶ

みんなが楽しくしているところ。みんなが仲が良いところ

角田正典

- ・オープンなところ
- ・前向きなところ
- ・ざっくばらんなところ

木村志義

生涯の友人をつくることのできるかもしれないこと、ヘンテコな兄貴のような先生がいること

フジイ

仲の良い楽しい雰囲気

立岡直樹

皆さんがエルムを愛しているところ

田中健

ラーメン屋までやっちゃんせっそうない子どもを思う気持ち

小林けさみ

何ものも恐れず（怖いもの知らず）次々に事業拡大すること。でも評価してるよ～

櫻井幸子

のびのびした子どもの教育

原田泰雄

子どもたちが喜んで行くところ

秋田かくお

平和教育（広い意味での）

扇谷道子

力がわいてくる

響谷昇

初めての参加で不安でしたが、地域でご縁のある方に多数お会いできてうれしかったです

大木義子

強い絆

森田めぐみ

30周年すごいです！いろいろな関係の方が関わっている

渡辺

「なかよし」

おまたまさみち

地域との複層的な関わり

佐久間典子

かつての教え子（卒園児）を救ってくれたところ



「エルムを応援する会」に入会しませんか？

エルムアカデミーは1984年の創立以来30年間、多くの子どもたちがエルムで学び巣立っていきました。その子どもたちに、父母や教員も数多く関わり、共に学び成長してきました。

しかしながら、子どもが卒業をした後は、次第にエルムとの関わりが薄くなっていました。そこで、2012年度の父母の会総会で、父母や卒業生が卒業後もエルムとの関わりを継続していくために、さらには、父母や卒業生にとどまらずエルムに関わりご協力くださった方々が継続してエルムとつながり絆を深めていくために、エルムを応援する方々でつくる「エルムを応援する会」が発足しました。

ぜひ、趣旨に賛同していただき、仲間の輪を大きく広げていきたいと思えます。エルムを応援していただける方ならどなたでも会員になれます(会費は必要ありません)。父母OBのみなさん、卒業生のみなさん、地域のみなさん、「エルムを応援する会」への入会、ご協力をお願いいたします。

現在、「エルムを応援する会」では、エルム創立30周年記念行事を応援するためのバザーの開催、会員の親睦会、などの活動をおこなっています。

入会いただける方は、エルムにご連絡いただくか、エルムアカデミーHPのメールフォームから、「エルムを応援する会入会希望」としてお申込みください。どうぞよろしくお願いいたします。

2014年10月吉日



エルムを応援する会 代表
萩原 新一



今年度は、11月2日「大田フェスタ」のフリマ、12月14日「エルム親子もちつき」のバザーやもちつき、2月28日のエルム小学部・進級とまとめのつどい「ホップ・ステップ・ジャンプ」、3月15日のエルム中学部「卒業とまとめのつどい」、3月27日からの「ASスキーツアー」に、応援する会としても参加・協力をしていきます。

